



令和2年12月4日

報道関係各位

～東京都初！ 標語とイラストで市民に注意喚起を～

福生駅周辺の配電地上機器に 消費者啓発ラッピングを実施しました！

福生市では、11月25日・26日にかけて、JR青梅線福生駅周辺の配電地上機器に、消費者啓発のラッピングを施しました。配電地上機器を活用しての消費者啓発は、東京都の自治体で初の取り組みとなります。

今回、消費者問題に関する標語とともに、福生市内の観光スポットやイベントと市公式キャラクター「たっけー☆☆」のイラストを掲載したデザインを7種類作成し、市内で利用率の高い福生駅周辺に掲出することで、日常的に消費者相談室のPRや悪質商法等の防止を図ります。

■利用率の高い福生駅周辺で消費者啓発を図る

消費者問題は、オレオレ詐欺やアポ電など、年齢に関わらず全市民が当事者になり得る問題です。福生市では、これまで被害防止に向けたさまざまな啓発事業を実施してきましたが、悪質商法やオレオレ詐欺等の被害がいまだに生じており、また消費者相談室を利用する市民は限られているのが現状です。

そこで、市内で利用率の高いJR青梅線福生駅周辺の配電地上機器を活用し、消費者啓発に係るラッピングを掲出することで、日常的に消費者相談室のPRや悪質商法等の防止を図ります。

■消費者啓発ラッピングの特徴

消費者問題に関する標語とともに、福生市内の観光スポットやイベントと市公式キャラクター「たっけー☆☆」のイラストを掲載したデザインを7種類作成し、普段悪質商法等について関心の低い若年層に対しても、目にとまりやすく、より効果的な啓発となるラッピングを作成しました。

■事業概要

【設置開始日】11月25日～（5年間掲出予定）

【掲出数】福生駅周辺14か所（西口13か所、東口1か所）

【製作費】3,788,400円（全額東京都の交付金を充当）

【問合せ】シティセールス推進課産業活性化グループ 担当：伊藤 Tel042-551-1699

▼消費者啓発ラッピング例

